

# 「大樹は宇宙開発に貢献」

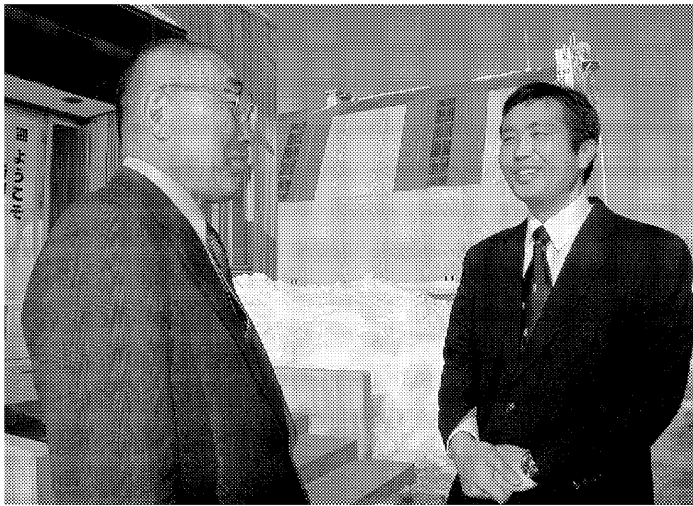
宇宙飛行士  
若田さん

## 成層圏計画に興味

### 多目的航空公園を見学

【大樹】講演会の講師として十勝を訪れた宇宙航空研究開発機構(JAXA)の宇宙飛行士若田光一さんが1日、町多目的航空公園を視察した。公園内で行われている航空・宇宙実験について町職員から説明を受け、「基礎研究の積み重ねは重要。大樹は日本の宇宙開発の進展に大きく貢献している町の1つですね」と感心していた。

(浅井文人)



町内の多目的航空公園を訪れ、伏見町長と話す  
若田さん(右)

若田さんはこの日、JAXAの職員として訪問。同公園内で、JAXAなどが研究、開発に取り組む飛行船による通信・放送、地球観測システム「成層圏プラットフォーム」計画の実験施設をつぶさに見学した。

同計画に伴い、今春から始まる定点滞空飛行試験用の格納庫や実験支援棟をめぐり、関係者から施設の概要を聞いた。「JAXAに入る前に日本航空にいたこともあり、飛行船の制御技術などに興味がありました。詳しく知ることができてよかった」と若田さん。

前夜は町内の「インカールシペ」で宿泊し、大樹産のチーズや木イチゴワインも味わった。「北海道は初めて来ました。こんな素晴らしい土地で暮らす皆さんがうらやましい」と話していた。

視察には、伏見悦夫大樹町長や十勝支庁の職員ら7人が同行。

伏見町長は「気さくな人柄だった。宇宙関連のほか、食材なども含め、大樹の魅力を知ってもらえた」と満足げな表情を見せた。

若田さんは1963年、埼玉県生まれ。96年にスペースシャトルのエンデバー号、2000年にディスカバリー号に搭乗。国際宇宙ステーションの組み立てを手掛けた。

講演会は十勝支庁と十勝圏航空宇宙産業基地構

想研究会が主催、1日午後1時から帯広市内のちからプラザで開かれた。